

ひびき

令和7年度重点目標

『自ら考え、判断し、努力し続ける生徒の育成』

【学校教育目標】

- 知性を磨き、豊かな情操を身につける
- 他を思いやり、互いに協力する態度を身につける
- 正しい判断力と責任ある行動力を身につける
- 身体を鍛え、逞しく生きる力を身につける

江別市立江別第二中学校学校だより 第13号

令和8年3月24日(火) 発行者 高橋 浩子

069-0817 江別市野幌代々木町53番地 Tel011-382-2456

1年間ありがとうございました

校長 高橋 浩子

3月13日、第79期生109名が卒業しました。卒業証書授与式では、在校生と卒業生の思いを乗せた歌声が体育館に響きました。中でも卒業生の重厚感ある合唱は、体育館の空気も聞く人の心も震わせ、体も心も大きく成長したことを実感させるものでした。また、新旧生徒会長による送辞と答辞は「さらなる高みへ、羽ばたけ二中生」(送辞)、「それぞれの未来へと、高く、高く舞い上がれ二中生」(答辞)と呼応し、若草会の伝統が引き継がれていくことが会場の皆に伝わりました。

卒業間近の3年生に、校長から話をさせていただく機会がありました。過去の経験が今の“私”を形づくってきたこと、“私”は誰でもない“私”であることを受け止め、どこに向かって“今の私”を積み重ねていくかを考えるきっかけにしてもらえればと、「私は何者なのか、何者になっていくのか」と題して話をしました。

中学生から大学生の頃が、アイデンティティ確立の時期だと言われます。自分の構成要素として大きな意味を持つものと出会っていたと気づくのは、かなり後になってからかもしれません。それは出来事の大小ではなく、他人にとっては日常に埋没するような出来事の中で自分が感じたことが、意外に強く記憶に残ったりもします。心揺れ動く

中学時代の「あのとき」が大人になっていく自分の中に生きていることを、照れくさくも愛おしく思う日が、いつか訪れるだろうと思います。

1・2年生は今日で今年度の教育課程を修了します。修了式では、「まずはこの1年を振り返り、頑張ったことやできたことがある自分をほめてあげましょう。後悔することがある人は、後悔できるようになった自分の成長を認めてあげましょう。」という話をしました。後悔は、相手はどう感じたらうと自分を客観的に振り返り、別な解決方法があったのではないかと視野を広げている証でもあるからです。新年度も、喜んだり怒ったり泣いたり楽しんだり満足したり後悔したりしながら、仲間と共に成長していくことを願っています。

今年度は「自ら考え、判断し、努力し続ける生徒の育成～Smile!二中～」を重点目標に教育活動を行ってきました。保護者の皆様、地域の皆様に、子どもたちのたくましい成長を共に支えていただきました。これまでのご協力に心から感謝申し上げます。4月からは新体制になりますが、皆様と手を携え、子どもたちが主役の学校づくりを進めてまいります。引き続きよろしくお願いたします。

【江別市青少年善行賞受賞】 3/8

地域清掃などの生徒会活動が認められ、江別市青少年のための市民会議から令和7年度の善行賞をいただきました。今後も生徒会を中心に地域とのつながりを大切にした活動を通して、ふるさと江別を大切にしていきます。



【同窓会入会式】 3/9

「第二中学校の同窓生として、先輩たちが築いてきた良き伝統を守り、これから始まる新しい生活に向け歩み出します。」と学年代表幹事加藤空さんが誓いの言葉を述べ、第79期生109名が第二中学校同窓会に入会しました。

【5組卒業を祝う会】 3/3

多くの保護者の方にご参観いただきながら、恒例の卒業を祝う餅つきを行いました。子どもたちは楽しそうに餅つきを行い、ついたお餅はお雑煮やあんこ餅、きなこ餅にしておいしくいただきました。



【1・2年生剣道授業】 3/4・5

今年も中山先生に講師をお願いし剣道の授業を行いました。面や胴などの防具をつけるのに苦戦しながらも、子どもたちは一生懸命授業に参加していました。



【4月のスクールカウンセラー】

4月はスクールカウンセラーが2回来校します。日程をお知らせいたしますので、面談をご希望の場合は、担任を通して予約状況を確認しお申し込みください。先約がある場合は調整いたします。

相談日：4月 9日(木)

16日(木) 11時00分～15時00分

相談場所：2線校舎2F 相談室(相談場所が変更になっています)

【北海道石狩振興局長賞】 3/8

美術部員で応募した税をテーマにしたポスターコンクールで、1年生の笠井さんが北海道石狩振興局長賞を受賞し、表彰伝達が行われました。作品は北海道のHPに掲載されています。



笠井かおり

毎回、“Hello!”の挨拶で教室に足を踏み入れてきた6年間。至らない点の多い私でしたが、保護者の皆様の支えと生徒たちとの日々のコミュニケーションの中から毎日多くの気づきをいただきました。英語という『鍵』を手に、失敗を恐れず自分らしく羽ばたいてくれることを、これまで第二中で様々な経験を共にしてきた一員として、またこれからは地域住民の一人としてずっと応援しています。The sky is the limit! 本当にありがとうございました。

穴田 大樹

江別第二中学校では6年間お世話になりました。在校生もちろん、これまでの卒業生、保護者・地域の皆さまには本当にお世話になりました。毎年のお会いが新鮮であり、何気ない日常の思い出が私にとっての宝物です。生徒の皆さんの成長とともに、私自身も大きく成長させて頂いた6年でした。ありがとうございました。

樺島 直子(事務業務員)

本校では6年間お世話になりました。生徒の皆さんの清々しい挨拶に、日々元気をいただきながら過ごすことができました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

窪田 朋子(学習サポート教員)

1年間、学習サポートや登校支援を通して、お世話になりました。歴史ある古い校舎、街中とは思えない豊かな緑に囲まれた環境、元気な生徒達の笑顔。英語や数学の授業では、生徒と交流しながら、楽しく学ばせていただきました。本当に短い間でしたが、とても濃い1年間でした。これからも、メタセコイアに見守られながら、おおらかに成長していきましょう。ありがとうございました。

お世話になりました